

入院日 年 月 日

治療予定日 年 月 日 (回目)

主治医 :

受持看護師 :

日付	入院当日	治療日	退院日
項目			
目標	<ul style="list-style-type: none"> 治療について疑問・不安がない。 治療の副作用がわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> 副作用症状(息苦しさ・気分不快・かゆみなどの症状)を理解し、出現時スタッフへ報告することができる。 感染予防(うがい、手洗い)ができる。 皮膚障害に対するスキンケア(乾燥に対しローションを塗る・手指や足指にテーピングを巻く)ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の日常生活について理解できる。
内服薬	皮膚症状を抑える薬を内服します。 いつも内服されているお薬があれば申し出て下さい。通常は入院中も内服して頂けます。		
点滴	薬剤投与前に点滴ラインをとります。	吐き気止めの点滴をします。 抗がん剤 投与	
観察	入院後に検温にお伺いします。	治療開始から検温時、呼吸困難感や発疹・発赤が全身に出現していないか胸部不快の有無や、点滴の刺入部の確認を行います。	起床後に検温にお伺いします。
食事	※ 化学療法による食事制限はありません。食思に合わせて食事形態を変更できます。スタッフへお知らせ下さい。		
安静度	活動・入浴は自由ですが、治療中は外出をお控え下さい。		
患者様、ご家族への説明	入院時、医師より治療について、薬剤師より副作用の説明、看護師と看護助手より入院生活について説明します。	<ul style="list-style-type: none"> 副作用症状(息苦しさ・気分不良・かゆみなど)が現れた場合には医師・看護師・薬剤師にお知らせ下さい。 感染予防のため入院中もうがい、手洗いをして下さい。マスクをするのも効果的です。 手足に皮膚障害症状が出た場合、手足の指にテーピングを巻くようにして下さい。乾燥に対してはローションを塗って下さい。 点滴治療中は輸液ポンプを使用しますので使用方法・注意点を看護師より説明します。 個人で加入されている生命保険の診断書がある場合には規定用紙を取り寄せ、退院日が確定しましたら1階の文書受付へご依頼下さい。なお、その他、勤務先や学校等に提出が必要な診断書に関しましてはクラークへご相談下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 感冒症状(発熱・倦怠感が続く 等)がでた場合は当院へ電話連絡をし、必要時受診するようにしましょう。 治療の副作用により、感染をおこしやすい状態である為、外出時はマスクを必ずし、手洗い、うがいも必ず行いましょう。

*この用紙は入院中の診療計画の概要です。病状・症状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承下さい。

<<連絡先>>

- * 平日(月～金) : 8時～16時
- * 第1・3・5・土曜日 : 8時～12時
耳鼻科外来:03-3342-6111 (内線 3260)
- * 日曜 第2・4土曜日および祝・祭日
時間外外来:03-3342-6111 (内線 3700)

東京医科大学病院